

青 工 高 PTAだより

2015



青森県立青森工業高等学校

〒039-3507 青森県青森市馬屋尻清水流204番1

TEL:017-737-3600 FAX:017-737-3601 URL:<http://www.tosei-w.asn.ed.jp/~th/>

第51号

■平成27年7月23日発行

■青森県立青森工業高等学校PTA広報委員会
TEL:017-737-0330

■印刷所:長尾印刷(株)

「おかえり
なさい」



昭和50年頃 篠田校舎

本校卒業生 豊島校長先生 就任の挨拶
PTA会長挨拶
新任職員紹介
PTA活動紹介
第68回青森県高等学校総合体育大会結果報告
芸術鑑賞
第64回東北地区高等学校PTA連合会青森大会



Another Lunch Box

突撃!
となりの昼ごはん



青森県立
青森工業高等学校



校長先生挨拶 とよしま たかゆき 豊島 隆幸

日頃から本校教育活動に対し、ご協力ご支援を賜り、保護者の皆様には心より感謝しております。

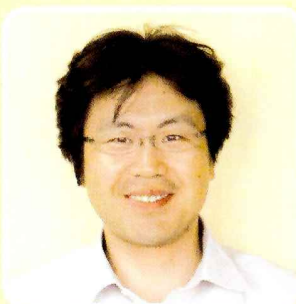
私は昭和五十年に本校電子科を卒業し、昭和六十年から本校電気科に勤務しておりました。その後八戸・十和田・弘前の各工業高校を経て今年度四月に母校である本校に赴任してまいりました。母校である本校での教職年数は残すところ後二年ですが、勤務できることは私にとって最大の荣誉であると感じております。

私の在学中は当然篠田校舎であり、目の前は一面田圃だらけであって、とてものだかな風景が広がっていた記憶があります。当時はとてもユニークな先生が多数おられ、単に学問だけでなく、「人生」について気さくに語ってくださる先生方が印象的でした。普通高校とは違う、正に「生き方」を教わった事が多い高校時代であったと思います。

また、電子科ではレポートが非常に厳しく、提出期限厳守は勿論のこと内容もしっかりとした内容でなければ容赦なく再提出を命ぜられました。更にレポートはすべてペンで書かなければならず、当時はボールペンより万年筆が主流でしたので書き損じてはまた書き直しを繰り返し、気がつけば朝であった記憶も多数ありました。しかし、そのような厳しさのおかげで、大学では普通高校出身者に、一端にレポート指導なんぞできるようになっていました。本校在学中の三年間は勉強に遊びに一生懸命だった気がします。

さて、では今の本校の生徒はどうでしょう？私が以前在職中に苦労したツッパリ生徒はいなくなり、生徒指導面では今の生徒は大変良くなりました。遅刻も少なく、授業も落ち着いて受ける生徒が大多数です。その反面、仲間との関わりが非常に希薄になってきていると感じます。スマホ依存が多くなり、「語る」よりも「メール」になり、問題行動も陰湿化してきている気がします。本来の工業高校生は活発であり、活力があったはずです。それが「良し」ではありませんが、もっと今の生徒には活力と気力が欲しいと思います。

私には今年と来年の二年間の時間しかありませんが、本来の青森工業高校生、逞しい生徒の育成に尽力したいと思います。そのためには是非とも本校教育活動にご理解をいただき、保護者の皆様のお力添えをいただきたいと思いますので、今後ともよろしくご協力いただければ幸いです。



PTA会長挨拶 あか やしき じゅん 赤屋敷 順

会員の皆様には、PTA活動に対し御理解と御協力をいただき心から感謝申し上げます。

また、今後もPTA活動に皆様が関心と興味を持っていただけるよう、盛り上げていきますので、よろしくお願いします。

申し遅れましたが、今年度の総会でPTA会長に選任いただきました赤屋敷と申します。昨年、息子が電気科に入学した縁で、電気科1年の健全育成委員と1学年の監

事を仰せつかり、思いがけずPTA活動を楽しむ事ができました。特に、青工祭で出店した「名物 イカ焼き」は、父ちゃん達がイカを焼き、母ちゃん達が切ってパックに詰めて、販売という連携で大盛況でした。炭火を囲みイカを焼きながら、初めは無口な父ちゃん達も在庫のイカとは反対に口数が増し、いろんな情報を交換し楽しく過ごすことができました。今年もイカ焼きでたくさんの父ちゃん達に会えるのを楽しみにしています。

ウィキペディアによるとPTAとは、「学校に通う子どもの保護者（Parent）と教職員（Teacher）からなる団体（Association）」とあります。PとT、保護者と先生が相互に協力し合うA、団体です。つまり、保護者と先生そして生徒からなる正三角形を保つことが大切であり、三者がしっかりと繋がり良い関係を維持することで、地域や社会に綺麗な形を映し出せると思います。人はみな、なにか優れた技を持っているものです。この技を持ち寄りできた繋がり、皆さんの財産となるでしょう。この財産作りの手伝いをさせてください。

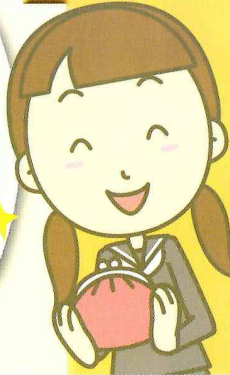
PTAから、色々と楽しい情報を発信していきます。皆さんはその情報を受信して下さると幸いです。PTA活動を楽しんでいただけるよう皆で歩んでいきましょう。

好きなおかず
ベスト5

- ①唐揚げ
- ②チャーハン
- ③肉じゃが
- ④焼きそば
- ⑤スパゲティー

購買コーナー

H27.5 現在



のり弁当	350 円
牛丼	350 円
カツ丼	350 円
豚マヨ丼	350 円
唐揚げ丼	350 円
そばろ丼	350 円
チキン丼	350 円
チンジャオロ丼	350 円
マーボー丼	350 円
唐揚げカレー	350 円
カツカレー	350 円
ピビンバ	350 円
焼きそば	250 円
焼きうどん	250 円
唐揚げ	120 円
日替り	450 円
ポテト	120 円
フランク	150 円

売り切れ
ませんように



Another Lunch Box

母ちゃん
ありがとう!



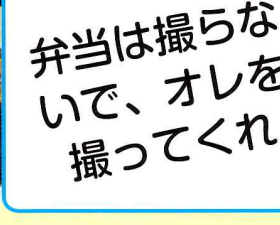
味噌汁はかかせませんネ



毎日ビタミン
C 補給♪



冷し中華
かわいいでしょ



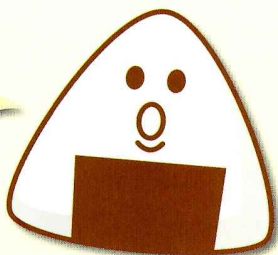
弁当は撮らな
いで、オレを
撮ってくれ



ある日の広報委員会会議での一言「毎日お弁当作るの大変だっきゃ〜ほがのお母さんだち何入れでるんだべの〜」で始まった企画！「Another Lunch Box」。5月27日（水）、学校のお昼休みに広報委員が突撃取材！生徒の皆さんにアンケートも協力していただきました（感謝）。普段見れない子供達の食事風景とバラエティーに富んだ愛情たっぷりのお弁当の数々、毎日のお弁当に困っているみなさん！明日のお弁当のアイデアが満載です！

《我が家のお握り》

- ・卵みそ ・焼肉
- ・唐揚げ ・炒り卵
- ・肉巻き ・韓国のり



嫌いなおかず ベスト5

1. トマト
2. 玉子焼き(甘い)
3. 焼き魚
4. ブロッコリー
5. ほうれん草

〜突撃！となりの昼で飯〜



購買弁当

カップ麺の汁は 飲み干す！

あるある！ より弁

梅干しはかか せません

のり弁、 オレ作!!

PTA活動紹介

4月15日	PTA役員会
25日	PTA総会
5月7日	春の交通安全指導（～11日）
5月15日	県高P連東青地区協議会総会
29日	県高P連総会
30日	第1回研修教室
6月23日	芸術鑑賞教室 列車通学指導
7月2日	東北高P連青森大会（～3日）
25日	第2回研修教室



本年度のPTA総会にて



健全育成委員会 委員長 大高 昭子

青森工業高校の子供たちは、遠くからでも表情がよく見えます。毎月の服装指導のおかげです。自転車を漕いでいる子供たちはとても明るい表情をしています。サークルKの前に立って3年になります。最初は仕事だと思っていましたが、だんだん楽しくなってきました。4箇所3日間、たくさんの保護者が子供たちの為になればと願い30分間道路に立ちます。たった30分ですが、そのポジションに就くには、かなり早い時間からの活動となります。でも私たちの活動は、子供たちの快適な生活を守るのに、とても大切なことなのだと3年目になってやっとわかりました。小学校、中学校と違い、子供たちは親のすべてを見て、理解しています。困ったときには手を差し伸べられる距離を保ちつつ、なるべく一人で考えられる時間を確保し、子供から大人になる階段を昇る子供たちを、ゆとりを持って観ていきましょう。時にはイラッときても、やきもきしても、我慢して・・・



研修委員会 委員長 福川 わかこ

息子の入学と同時にPTA役員となり、早いもので3年目を迎えました。「ものづくり」という工業高校ならではの研修委員会は、5月に第1回陶芸教室をかわきりに、7月、おからこんにゃくを使った料理教室、9月はアーテキフィシャルフラワー教室を計画しています。生徒の皆さんを見習い、我々も個性あふれる作品を作りあげたいと考えています。その他の活動として、ねぶた祭りでの着付けのお手伝い、青工祭での作品の展示やPTA名物わさおのイカ焼き販売等と、あっという間に一年を終える事と思います。

先日テレビでPTA活動の問題が放送されておりましたが、私にとっては情報交換の場であり、先生方の子ども達への熱い思いを感じられる場となり、青森工業に入学出来て良かったと親子共々充実した3年間をすごせる事に感謝しています。今年3月に転任された、浪岡先生の8年間の勇姿には、とうていかないませんが、「親の背を見て子は育つ」。行動が有ってこそ、言葉が生きるものと、日々心がけて子育てをしているつもり...つもりです(笑)。子は鏡ですね!!

役員の方のご協力の元、「明るく楽しく遅く」をモットーに活動していきたいと思ひます。一年間宜しくお願い致します。



広報委員会 委員長 鹿内 朋子

広報委員会では、7月と12月にPTAだよりを年2回発行、活動は主に土曜の午後、学校の2階会議室で編集会議をしております。保護者が広報誌を発行するようになり3年になります、広報委員会の歴史はまだ浅く、以前は先生方が作成し発行していたそうです。入学式の際、広報経験者という事で、委員をお願いされました、これも何かの縁、少しでもお力になれば、と軽い気持ちで参加させていただきました、3年生になりまさか自分が、委員長を務めさせていただくとは・・・まさに「青天の霹靂」、・・・ちなみに、これは青森のブランド米ですが、ネーミングは「誰もが驚くような旨さ」という事だそうです、そこまでは、ハードルを上げませんが、保護者の方々が今年の広報誌を読んで「お？なかなか面白いね」と思っただけのよう、皆さんのお力を借りて制作していきたいと思ひます、よろしくお願い致します。

第68回高校総体結果報告

平成27年6月5日～ (団体ベスト8 個人3位以上)

ボクシング部 第2位



1部
ピン級 第2位 扇野康平
フライ級 第2位 相坂正隆
第3位 成田三斗
バンタム級 第2位 斎藤広弥
第3位 工藤孔史
ライトウェルター級 第3位 根井陽
ウェルター級 第3位 丸尾一希
ミドル級 第1位 三上瑛司

2部
フライ級 第1位 三浦一太
ライト級 第1位 里村星耶
ライトウェルター級 第1位 今慎太郎

テニス部 第3位



男子団体戦
2回戦 青工 2-0 八戸東
3回戦 青工 2-1 青森北
準々決勝 青工 2-1 弘前
準決勝 青工 0-2 八戸西

バレーボール部 ベスト8



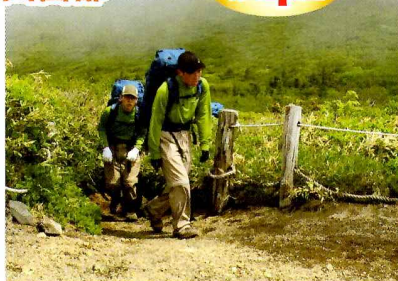
1回戦 青工 2-0 八工大二
2回戦 青工 2-0 八戸
準々決勝 青工 0-2 青森南

ヨット部 学校対抗 総合 第2位



男子FJ級ソロ競技
第1位 青工A 木谷・鹿内
男子420級ソロ競技
第3位 青工A 遠嶋・柴田
女子FJ級ソロ競技
第2位 青工 本間・三橋

山岳部 学校対抗 第4位



パーティ順 第6位 青工A
団体行動技術 第6位 青工A
生活技術 第4位 青工A
山岳知識 第5位 青工A

ラグビー部 第5位



Aブロック
準々決勝 青工 14-24 八戸西
敗者戦 青工 32-13 青商



ボウリング部

男子 第1位
個人

学校対抗 第5位
男子個人 第1位 田村駿丞
(ハイシリーズ賞・ハイゲーム賞)

総体出場の皆さん お疲れ様でした
今年もたくさんの
感動をありがとう

祝 インターハイ出場

平成27年度全国高等学校総合体育大会

H27.7.28~8.20

ヨット (8月12日~16日 和歌山セーリングセンター)

3年 柴田・遠嶋 (男子420級ソロ競技)、木谷・鹿内 (FJ級ソロ競技)

部長 柴田 拓真

寒さ厳しい3月から、陸奥湾で練習を続けてきた結果、今年もインターハイ出場 (9年連続) できました。これからも応援よろしくお願いします。

ボクシング (7月29日~8月3日 兵庫県立総合体育館)

3年 三上瑛司 (ミドル級)

インターハイの抱負 都市環境科 3年 三上瑛司

インターハイでは全国ベスト4を目標とし、日々厳しい練習に取り組んでいます。そして、いままで支えてくれた先生方・仲間・家族のためにも全力で試合に臨みたいと思います。



がんばれ!

芸術鑑賞「ヘレン・ケラー」

6月23日(火)本校の体育館において、東京演劇集団“風”による『ヘレン・ケラー』が上演されました。

ストーリーをご存知の方も多いかと思いますが、2歳になる前、病気の影響で目が見えなくなり、音を聞く事も話す事も出来なくなってしまった女の子ヘレンが、盲学校のサリバン先生と出会い、言葉を覚えるまでのお話です。

ヘレンが7歳の時、父に依頼を受けたサリバンは、住込みでヘレンを教育する事になりました。はじめはヘレンに受け入れてもらえませんでした。言葉の綴りを指で表した指文字を手の平に感じさせ、根気よく言葉を教え、会話をしたいと思いました。それを受け止めるだけだったヘレンが、最後は水が欲しい“water”（水）と指文字で気持ちを伝える事が出来たのです。



サリバン先生が来るまで、家族の人たちはどんな思いでヘレンを育ててきたのだろう。たくさん悩んだり、落ち込んだりしたのではないかと、ふと自分の子育てを思い返しました。そして、素敵な出会いによって、人は変わる事が出来るものだ実感しました。

生徒たちも、役者の方々の迫力ある演技や、本物(?)のポンプと水のセットに驚き、真剣な表情で鑑賞していました。きっと何かを感じ取ってくれたと思います。



東北地区PTA連合会青森大会

7月2日、3日両日に第64回東北地区高等学校PTA連合会が開催されました。2日は情報交換会がホテル青森で約800人が集まり、盛大に行われ、3日はリンクステーション青森にて、東北6県から約1500人が集まりました。

「故郷を愛し、豊かな心を育むために」テーマの元、オープニングの高校生からのメッセージIとして五所川原第一高等学校の津軽三味線の演奏がなされ、各県代表のPTA活動のふるさと教育をテーマに研究発表がなされました。

青森工業高校は高校生からのメッセージIII、大会のフィナーレで「担ぎねぶた出陣」、囃子、担ぎねぶた、跳人の三位一体をテーマにした若人の輝きを見せてくれました。また、大会終了後にも会場を後にする参加者の皆様をお見送りし、他県の方々の好評を得、華々しく終了いたしました。

PTAと生徒達の協力で大会を盛り上げる事が出来、感動的な大会でした。ご協力いただいた皆様、お疲れ様でした。



編集後記

春から新メンバーとなり、5月に活動開始、7月発行と、ハードスケジュールでした。土曜の午後には学校に集まり、会議室で編集会議、それでも時間が足りずメールで意見交換、パソコンで紙面制作、あらゆるツールを最大に活用し制作活動。取材は学校の昼休み、学校行事等、各自分担し、知恵を出し合い、完成、無事発行することができました。みなさんに、PTA活動を身近に感じ、関心をもち、PTA活動は一部の人だけではないという事を感じていただけたらと思います。広報誌の作成は大変ですが、仲間が集まり、雑談も有り、楽しく活動しております、次号もお楽しみに。発行に際しご協力いただいた方に感謝申し上げます。

